

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2021年2月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2021年2月) をとりまとめましたのでお知らせします。昨年2月頃から感染拡大している新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、2021年1月分の発表から参考値として、前年同月比に加えて前々年同月比 (対2019年比) も合わせて発表しております。

1 調査結果のポイント

日本人延べ宿泊数は前年同月比 58.2%減、2ヶ月連続で昨年7月の数値を下回った

京都市内主要ホテル68施設における2021年2月の日本人延べ宿泊数は、前年同月比58.2%減となり、1月の同63.6%減からは5.4ポイント上昇した。京都市においては1月14日から2月28日まで緊急事態宣言期間となったことで、延べ宿泊数は昨年7月を下回る水準が2ヶ月連続で続いている。

コロナ禍以前の前々年同月との比較では同60.9%減となった。昨年2月時点ではまだ日本人の旅行需要が大きく減少していなかったため、前年同月比と前々年同月比の差はほとんど無かった (P6)。

外国人延べ宿泊数は前年同月比 99.5%減となり、11ヶ月連続でほぼゼロの状態が続いている

外国人延べ宿泊数は同99.5%減、外国人比率も0.5%に留まり、外国人観光客がほぼゼロの状態となって11ヶ月が過ぎようとしている。緊急事態宣言の再発令に伴い全世界から外国人の新規入国を原則制限したことで、日本全体の訪日客は7,400人と半年ぶりの1万人割れとなった (P6)。

客室稼働率は18.6%となり、前月から上昇したものの、依然として低い水準が続いている

客室稼働率は18.6%となり、1月の12.5%からは6.1ポイントの上昇となった。また、日本人と外国人を合わせた総延べ宿泊数は前年同月比70.0%減、前々年同月比78.8%減となった。昨年2月時点で中国を中心とする外国人観光の需要が半減していたため、前年同月比と前々年同月比に差が生じていることに留意が必要である (P9)。

客室収益指数は依然として厳しい水準が続くが、今後は客室販売価格が上昇する見込み

平均客室単価は11,080円となり、前年同月比1.1%減と小幅な動きに留まった。しかしながら、客室稼働率が大幅に低下したことで、客室収益指数は同66.1%減の2,061円と大きく下落した。京都市観光協会が提携するホテルデータサービス会社STRによると、前月に引き続き京都市内のホテルは価格を維持する戦略をとる施設が多かったと考えられる。宿泊予約サイトにおける販売価格の推移を見ると、桜を目的にした観光客が増える3月後半から4月前半の期間とゴールデンウィーク期間の価格が高くなっており、昨年5月の集計開始以降最も高い水準に達する見込みである (P11,16)。

2月の市内の滞在人口は前年同時期から2割減で推移するも、3月中旬以降は前年超え

スマートフォンの位置情報をもとに集計した2月の国内主要地点における日本人の滞在人口増減率を見ると、京都（四条河原町付近）は前年比20%減前後で推移した。3月1日に緊急事態宣言が解除されたことを受けて人出が増え、中旬以降は前年同時期を超える状況が続いている。ただし、前年3月後半時点で新型コロナウイルス感染症に対する懸念が高まり、日本人観光客の需要も減少の兆しが見え始めていたことによる影響があることに留意が必要である（P18）。

市内4百貨店における2月の免税件数は前年同月比98.0%減、免税売上額は同73.6%減となった。また、京都総合観光案内所の相談者数は同86.3%減となった（P14）。

緊急事態宣言の解除に桜の開花が重なり、3月は客室稼働率の予測値25.2%をさらに上回る見込み

インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2月の値は53.6となり、前月の56.2からわずかに下落した。市内主要ホテルにおける2月の実宿泊客数の指数は39.8となり、前月からは増加したものの、依然として「行こう指数」との乖離が13.8ポイントと開きがあることから、「行きたくても行けない状態」に置かれている人が相当数存在するとも考えられる（P21）。

3月1日に、京都では緊急事態宣言が解除されたが、21日まで不要不急の外出自粛が呼びかけられたことや飲食店などでの感染防止策の徹底が影響したためか、3月下旬時点では新型コロナウイルス新規感染者数は急増することなく推移している（P19）。3月後半には、統計開始以来最も早い桜の開花宣言がおこなわれたことで、桜を目的とした日本人の観光需要が前倒しとなることが予想され、3月の客室稼働率は予測値の25.2%を大きく上回る可能性がある（P9）。

一方で、感染力の高い変異ウイルスが世界的に拡大している事を受け、国土交通省は日本に就航する国際線について、3月8日から国内の航空会社には1週間あたりの旅客者数を3,400人まで、海外の航空会社には1便当たり100人までに抑えるよう要請したこともあり、引き続き外国人による訪日は限定的になると思われる。東京オリンピック・パラリンピックの海外からの一般観光客の受け入れ中止も決定され、3月以降もインバウンド需要の回復の見通しはたっていない。

政府より「GoToトラベルキャンペーン」は4~5月の大型連休前に全国で再開するのが難しいとの認識が示された一方で、感染状況がステージ2以下の県において同一県内の旅行から段階的に支援を進める指針が発表された。長らく続いた自粛要請の反動や行楽シーズンの到来に備えて、引き続き感染症対策の徹底による安心・安全な旅行体験の提供が求められている。

2 調査概要

全体概要

京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成26年(2014年)4月以降、京都市内の主なホテルの協力を得て、国・地域別の調査(「実人数」「延べ人数」「延べ部屋数」)を毎月実施。※全国で唯一の取組(京都市観光協会調べ)。

なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義している。

※過去の調査結果は当協会ウェブサイトに掲載：<https://www.kyokanko.or.jp/report/>

対象ホテル

・68施設 13,762室(2021年2月現在)

※京都市内ホテルの客室数ベースで約4割をカバー(京都市観光協会調べ)

※前年と本年では対象ホテル・客室数が異なるため、今回発表する前年の数値は、昨年発表した数値と異なる場合がある。なお、対象ホテルにおいては、調査対象月における前年と本年の数値をいただいている。

※P12の客室収益指数(RevPAR)等の数値は、ホテルデータサービス会社STR(本社：イギリス・ロンドン)からの提供によるもので、上記68施設とは対象が一部異なる。

分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100部屋を有するホテルにて、20室が改装工事中、80室を30日間販売していた場合

販売可能客室数：80室×30日=2,400室

「客室稼働率」…「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」…「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」…「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」…「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間(2021年2月1日~2月28日)中、対象ホテルが臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出する。

例) 100部屋を有するホテルが、以下のように営業をしていた場合

① 2月1日~10日期間(10日)は100室のまま通常営業し、利用のあった客室数は200室

② 2月11日~20日期間(10日)は50室に絞って営業し、利用のあった客室数は100室

③ 2月21日~28日の期間(8日)は休業

販売可能客室数：100室×10日(①期間) + 50室×10日(②期間) = 1,500室

客室稼働率：利用のあった客室数300室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数1,500室 = 20%

(参考) 68施設における2021年2月(2月1日~2月28日)の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (28日間)	20日以上 ~28日未満	10日以上 ~20日未満	10日未満	休業なし
施設数	8 (11.8%)	2 (2.9%)	2 (2.9%)	0 (0.0%)	56 (82.4%)

その他

本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P12のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。なお、報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。

<京都観光総合調査との関連について>

京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となる。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主なホテルを対象とするサンプル調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなる。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : マーケティング課 堀江、水本、嵯峨

【索引】

1	主要指標の一覧.....	6
2	延べ宿泊数 前年同月比の推移	7
3	客室稼働率・外国人比率の推移	9
4	国・地域別の延べ宿泊数 構成比	10
5	国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比.....	11
【参考1】	平均客室単価および客室収益指数	11
【参考2】	京都市内の宿泊施設数・客室の推移（出典：京都市 許可施設数の推移）	13
【参考3】	京都市内4百貨店における免税売上げ	14
【参考4】	京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階	15
【参考5】	宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移	16
【参考6】	ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	18
【参考7】	京都市内の新型コロナウイルス感染症感染者数	19
【参考8】	京都観光意向指数（通称：行こう指数）	21
【参考9】	国際航空路線の就航状況	22
【参考10】	為替レートの推移.....	23
	京都68ホテル宿泊状況調査結果詳細（2021年2月）	24

1 主要指標の一覧

	2021年2月	2020年2月	2019年2月	前年同月 伸率・差	前々年同月 伸率・差
調査・集計時点	2021年2月		2020年2月	—	—
調査対象施設数	68	68	59	—	—
販売可能客室数	338,765室	357,744室	322,099室	▲5.3%	5.2%
稼働客室数	63,061室	192,974室	252,720室	▲67.3%	▲75.0%
客室稼働率	18.6%	53.9%	78.5%	▲35.3pts	▲59.9pts
日本人延べ宿泊数	93,689泊	224,200泊	239,795泊	▲58.2%	▲60.9%
外国人延べ宿泊数	453泊	89,909泊	204,309泊	▲99.5%	▲99.8%
総延べ宿泊数	94,142泊	314,109泊	444,104泊	▲70.0%	▲78.8%
外国人比率	0.5%	28.6%	46.0%	▲28.1pts	▲45.5pts

注) 前々年(2019年2月)の数値は、前年(2020年2月)調査時に「前年の値」として回答のあった数値であり、当年(2021年2月)および前年(2020年2月)の調査対象施設とは異なる場合があるため、比較する際には注意が必要。

【参考】日本全体の動向

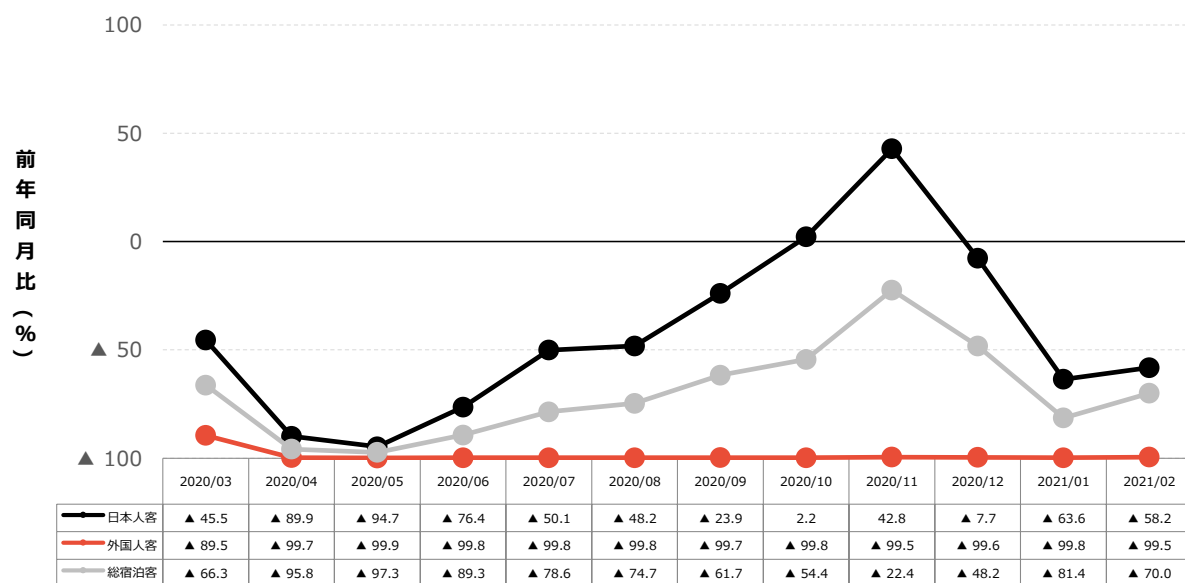
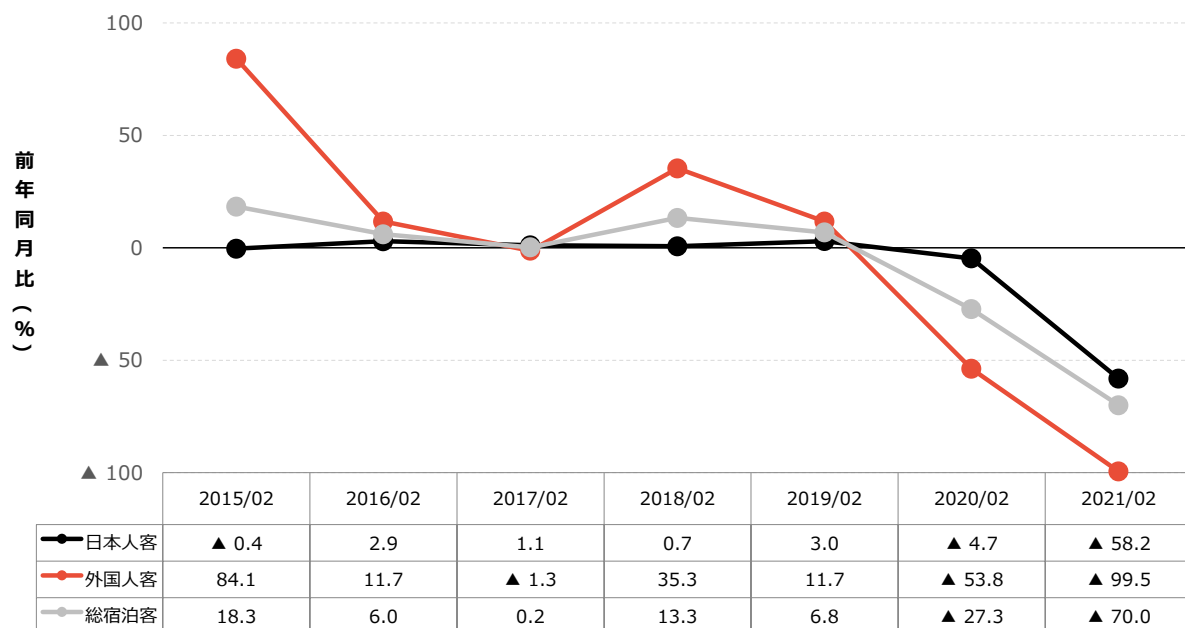
	2021年2月	2020年2月	2019年2月	前年同月 伸率・差	前々年同月 伸率・差
調査・集計時点	2021年3月	2020年3月	2019年3月	—	—
客室稼働率 ^{※1}	26.9%	52.7%	61.9%	▲25.8pts	▲35.0pts
日本人延べ宿泊数 ^{※1}	17,607,920泊	32,591,440泊	34,263,100泊	▲46.0%	▲48.6%
外国人延べ宿泊数 ^{※1}	241,480泊	4,851,940泊	9,276,270泊	▲95.0%	▲97.4%
総延べ宿泊数 ^{※1}	17,849,400泊	37,443,380泊	43,539,370泊	▲52.3%	▲59.0%
外国人比率 ^{※1}	1.4%	12.9%	21.3%	▲11.5pts	▲19.9pts
訪日外客数 ^{※2}	7,400人	1,085,100人	2,604,322人	▲99.3%	▲99.7%

※1 観光庁 宿泊旅行統計をもとに集計

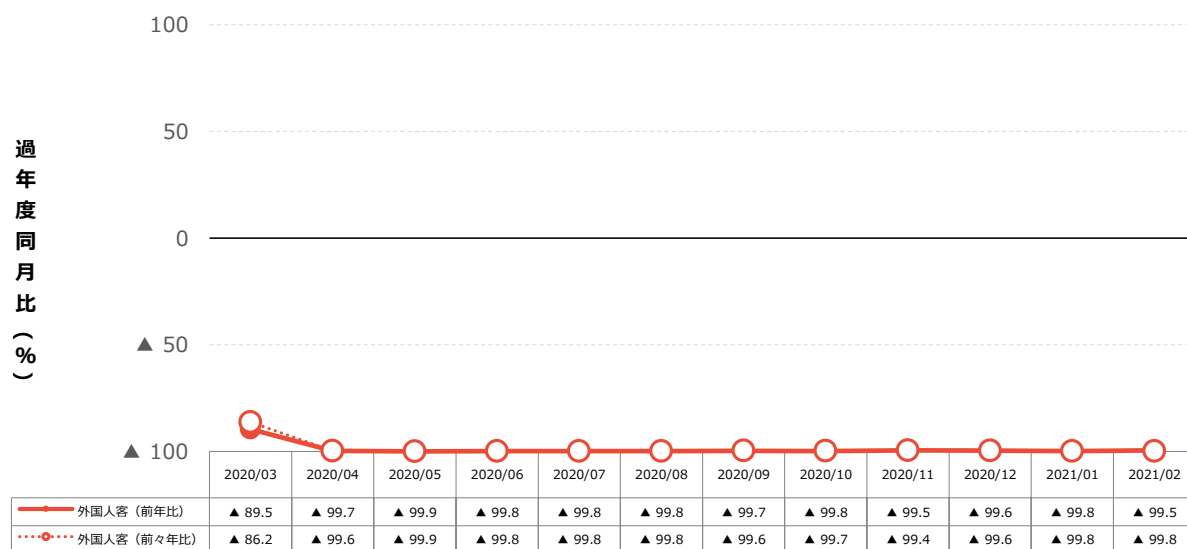
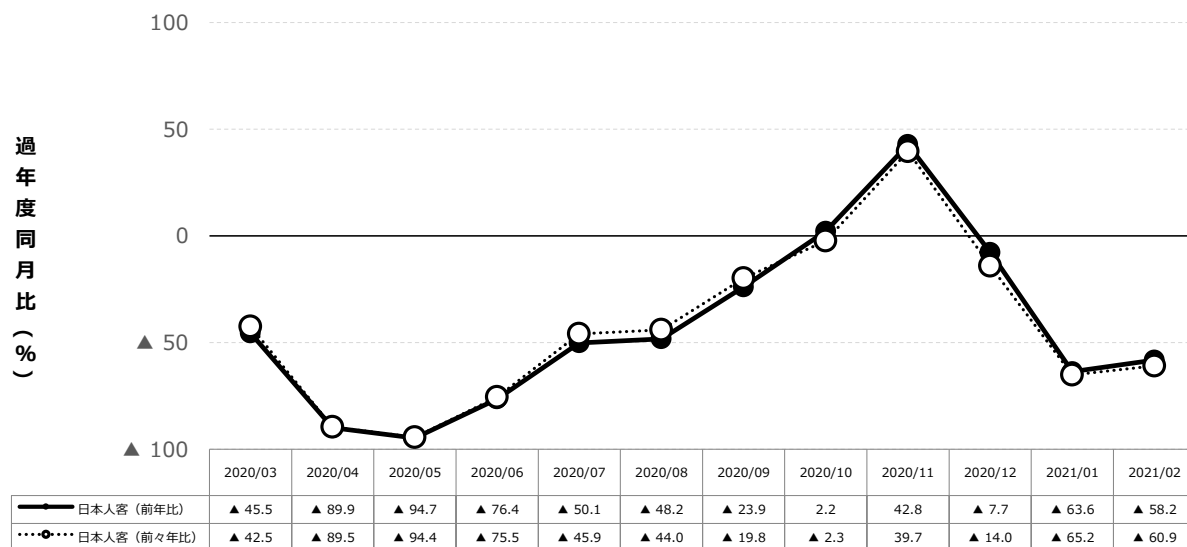
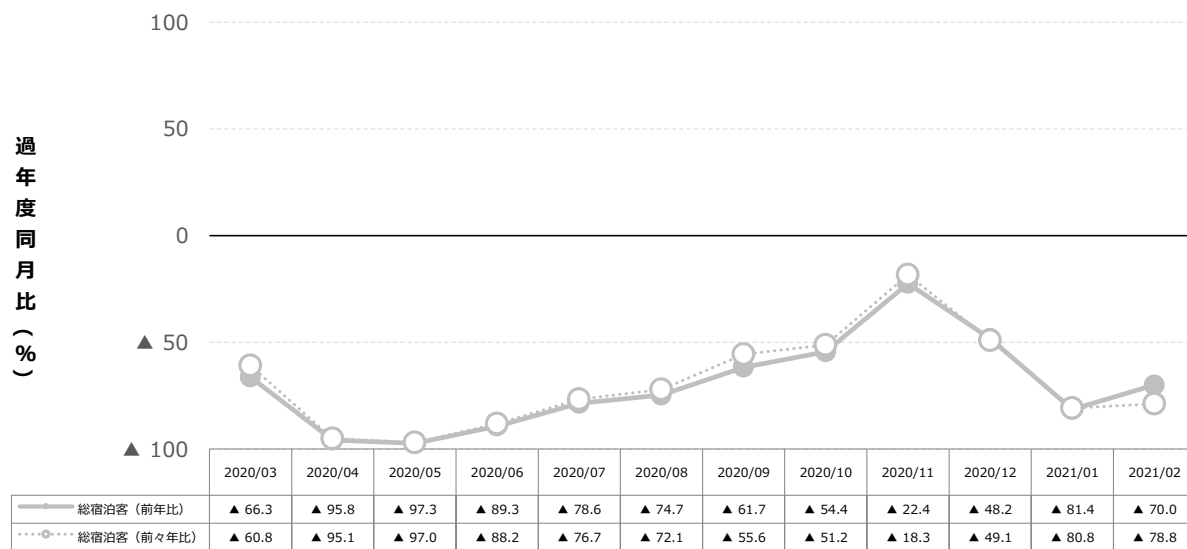
※2 日本政府観光局(JNTO)訪日外客数をもとに集計

訪日外客数は実人数での集計のため、京都主要ホテルの数値と比較する際には、巻末の集計表に記載の実人数を参照してください。

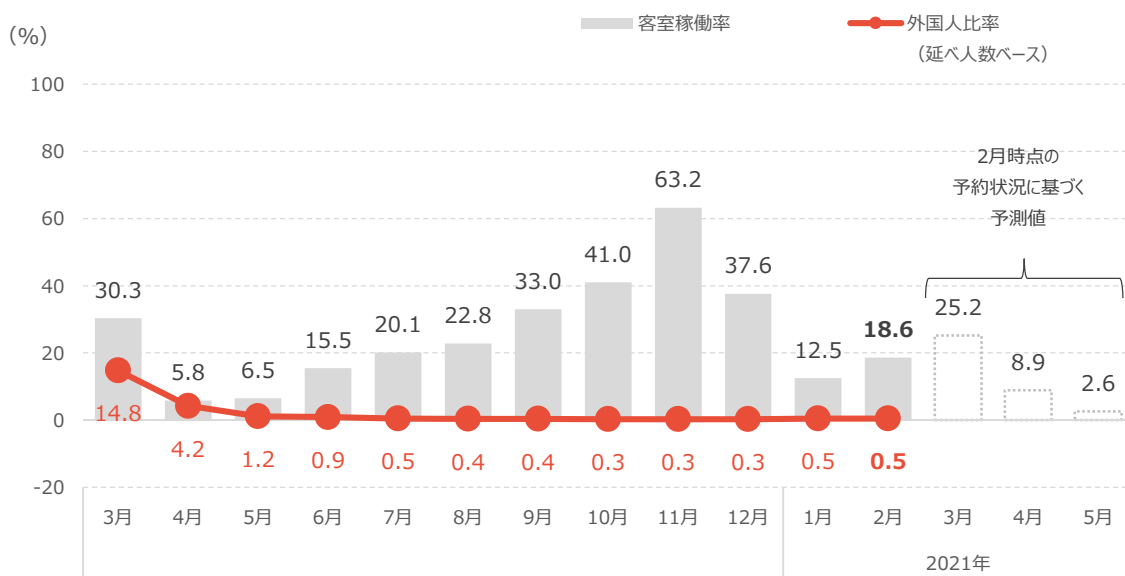
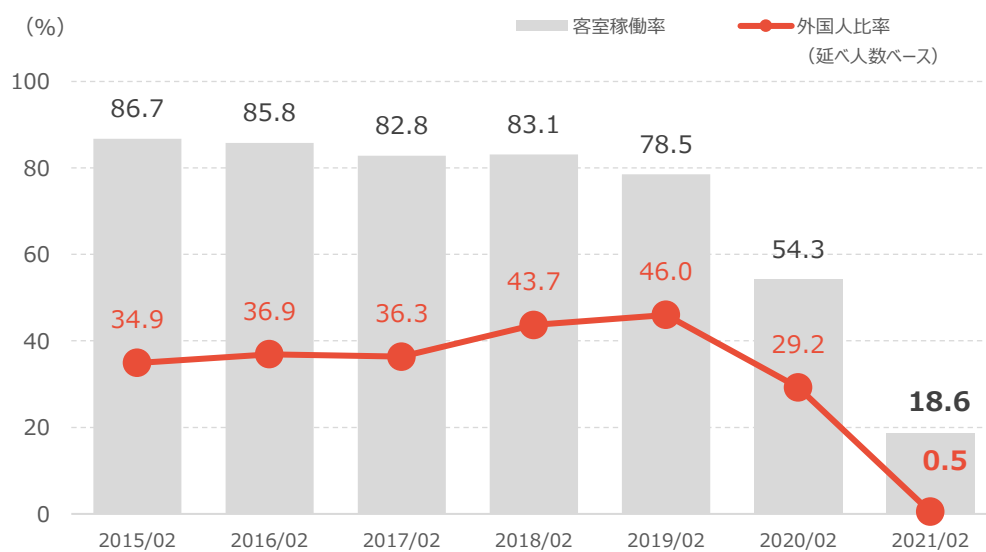
2 延べ宿泊数 前年同月比の推移



【参考】前々年との比較

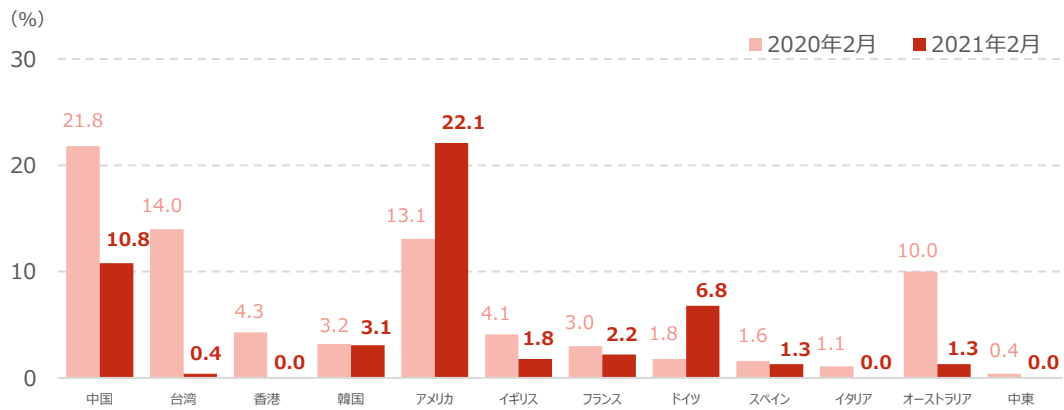


3 客室稼働率・外国人比率の推移



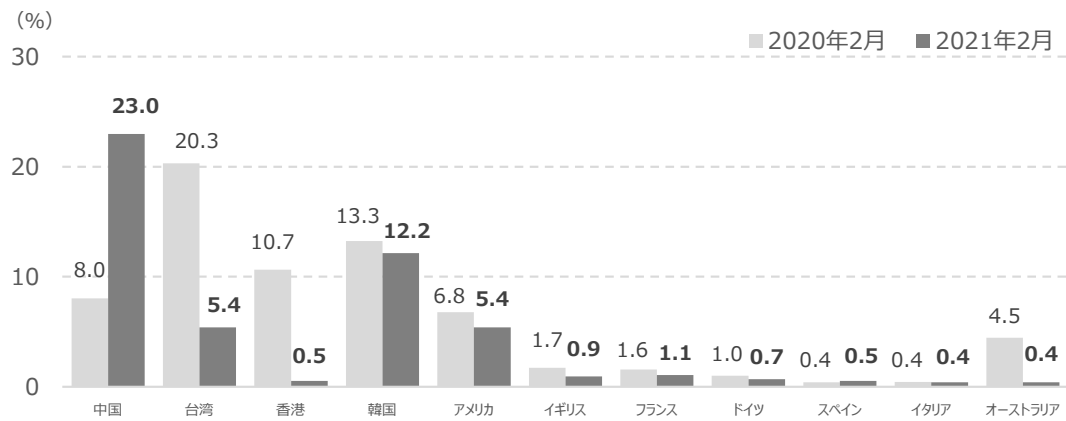
注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1カ月後」「2カ月後」「3カ月後」の客室予約状況の前年比データを2017年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

4 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】訪日外客数・構成比（国・地域別）（実人数）

出典：日本政府観光局（JNTO）

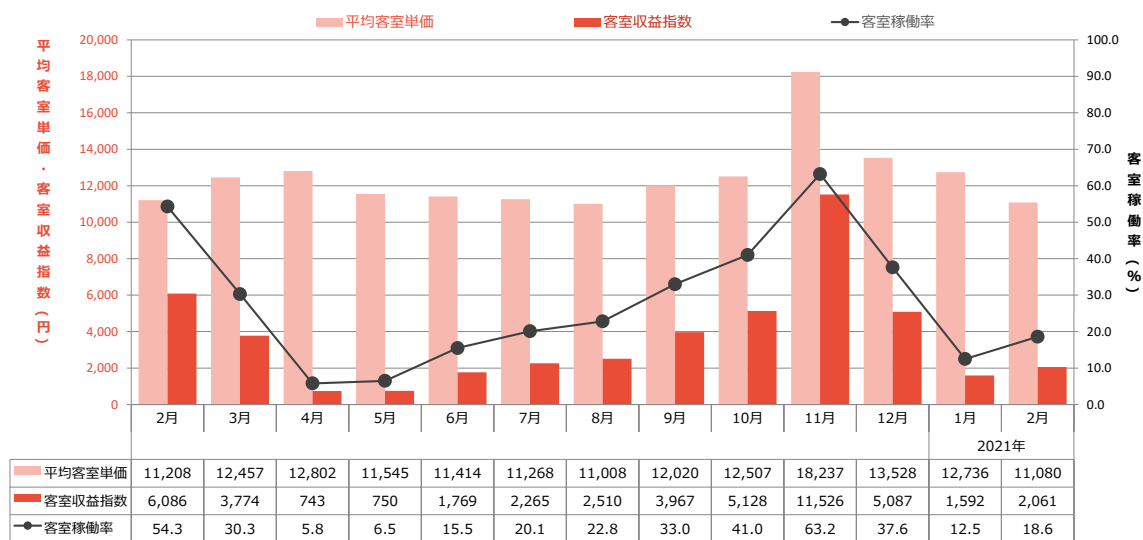


5 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比

	京都主要ホテル		訪日外客 (JNTO)	
	前年伸率	前々年伸率	前年伸率	前々年伸率
中国	▲ 99.7	▲ 99.9	▲ 98.1	▲ 99.8
台湾	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 99.8	▲ 99.9
香港	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0
韓国	▲ 99.5	▲ 99.9	▲ 99.4	▲ 99.9
アメリカ	▲ 99.2	▲ 99.3	▲ 99.5	▲ 99.6
イギリス	▲ 99.8	▲ 99.8	▲ 99.6	▲ 99.7
フランス	▲ 99.6	▲ 99.6	▲ 99.5	▲ 99.5
ドイツ	▲ 98.1	▲ 98.0	▲ 99.5	▲ 99.6
スペイン	▲ 99.6	▲ 99.7	▲ 99.1	▲ 99.1
イタリア	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 99.4	▲ 99.5
オーストラリア	▲ 99.9	▲ 99.9	▲ 99.9	▲ 99.9
中東	▲ 100.0	▲ 100.0	未発表	未発表

【参考1】 平均客室単価および客室収益指数

調査対象施設の一部における主要経営指標



STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

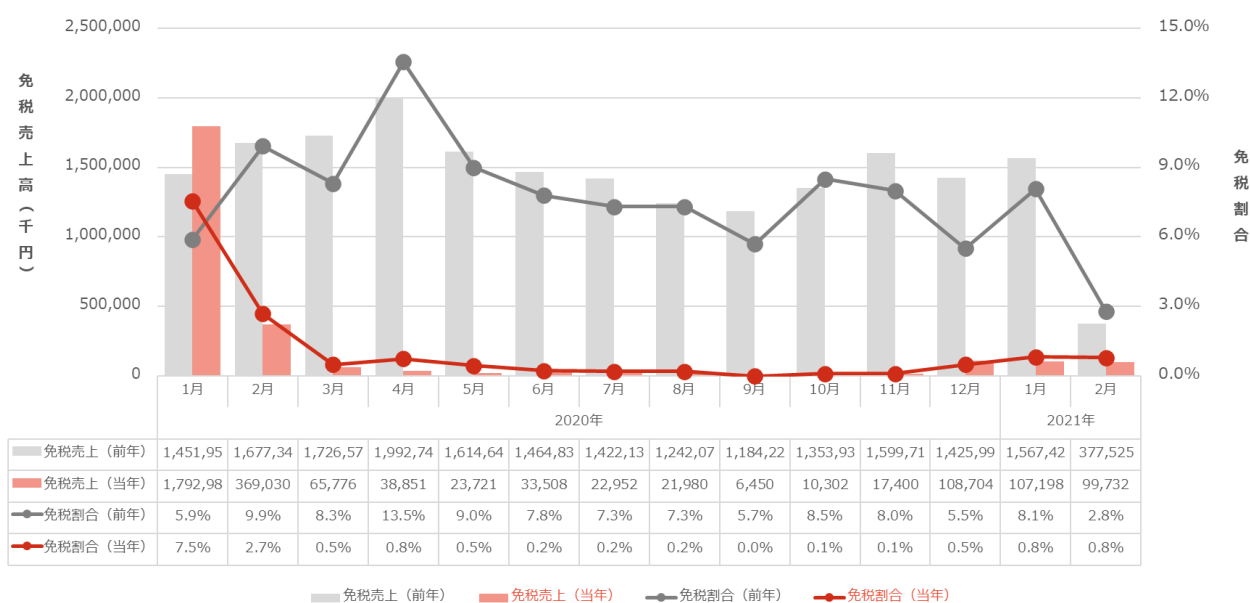
【参考2】京都市内の宿泊施設数・客室の推移（出典：京都市 許可施設数の推移）

	施設数					客室数		
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数
2015年度	542	460	1,002	106		26,260	2,929	29,189
2016年度	532	696	1,228	255	29	26,297	3,489	29,786
2017年度	550	1,493	2,043	838	23	27,753	6,134	33,887
2018年度	575	2,291	2,866	909	86	29,172	9,247	38,419
2019年度	624	2,990	3,614	919	171	33,608	12,539	46,147
2020.1月末	648	3,290	3,938	34	21	—	—	—
2020.2月末	651	3,318	3,969	53	22	—	—	—
2020.3月末	656	3,337	3,993	75	51	36,243	17,228	53,471
2020.4月末	654	3,356	4,010	71	54	—	—	—
2020.5月末	655	3,329	3,984	30	56	—	—	—
2020.6月末	664	3,299	3,963	53	74	—	—	—
2020.7月末	667	3,256	3,923	44	84	—	—	—
2020.8月末	670	3,237	3,907	34	50	—	—	—
2020.9月末	673	3,221	3,894	38	51	—	—	—
2020.10月末	672	3,200	3,872	29	51	—	—	—
2020.11月末	673	3,207	3,880	28	20	—	—	—
2020.12月末	675	3,188	3,863	29	46	—	—	—
2021.1月末	672	3,140	3,812	11	62	—	—	—
2021.2月末	675	3,126	3,801	18	29	—	—	—

【参考3】京都市内4百貨店における免税売上げ

	2021年2月	2020年2月	伸率・前年同月差
免税件数	150件	7,464件	▲98.0%
免税単価	66万4,883円	5万4,801円	1214.5%
免税売上額	9,973万円	3億7,753万円	▲73.6%
総売上額	120億7,860万円	134億1,217万円	▲9.9%
免税売上割合	0.8%	2.8%	▲2.0ポイント

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上等も含まれる（税別）



免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

順位	2021年2月			2020年2月	
	国・地域名	構成比	前年同月差	国・地域名	構成比
1	中国	90.0%	26.7ポイント	中国	63.3%
2	台湾	3.8%	▲3.1ポイント	台湾	8.4%
3	韓国	0.7%	▲2.9ポイント	香港	4.6%
4	メキシコ	0.04%	▲0.16ポイント	韓国	3.6%
5	アメリカ	0.02%	▲2.68ポイント	アメリカ	2.7%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6ヵ月未満である場合も免税対象となる。これに該当する免税売上は国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

【参考4】 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2階

相談者数（人）	2021年2月	2020年2月	伸率・前年差
日本人	4,612	25,215	▲81.7%
外国人	134	9,378	▲98.6%
合計	4,746	34,593	▲86.3%
外国人比率	2.9%	27.1%	▲24.2ポイント
来所者数 (自動カウント機による)	16,997	75,317	▲77.4%

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2021年1月			2020年1月	
	国・地域名	構成比	前年同月差	国・地域名	構成比
1	アメリカ	25.2%	16.4ポイント	台湾	15.0%
1	中国	25.2%	17.8ポイント	オーストラリア	10.3%
3	韓国	8.1%	3.8ポイント	アメリカ	8.8%
3	インド	8.1%	7.7ポイント	中国	7.4%
3	ベトナム	8.1%	7.6ポイント	フランス	7.3%
3	スペイン	8.1%	5.7ポイント		

※2020年2月 韓国 4.3%、インド 0.4%、ベトナム 0.5%、スペイン 2.4%

※2021年2月 台湾 4.4%、オーストラリア 0%、フランス 0%

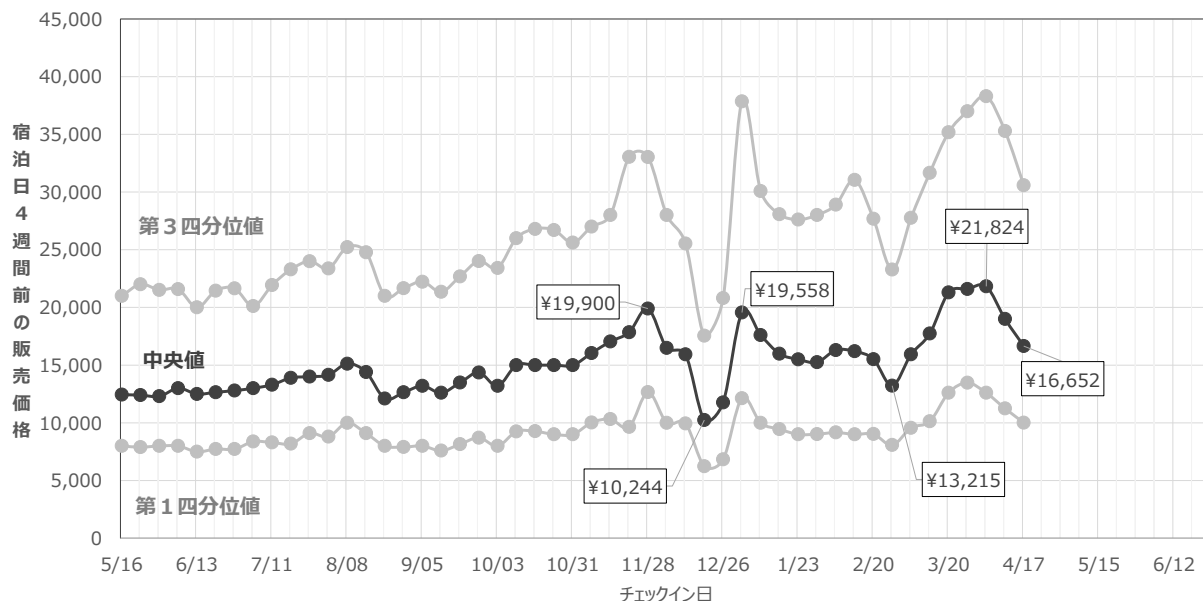
【参考5】 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

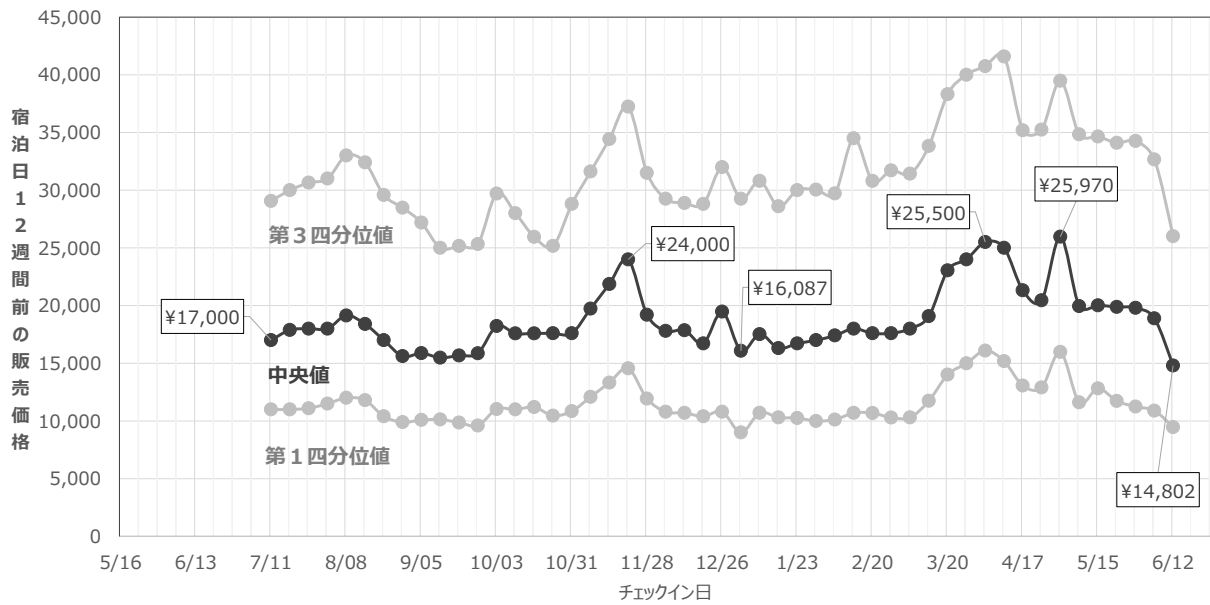
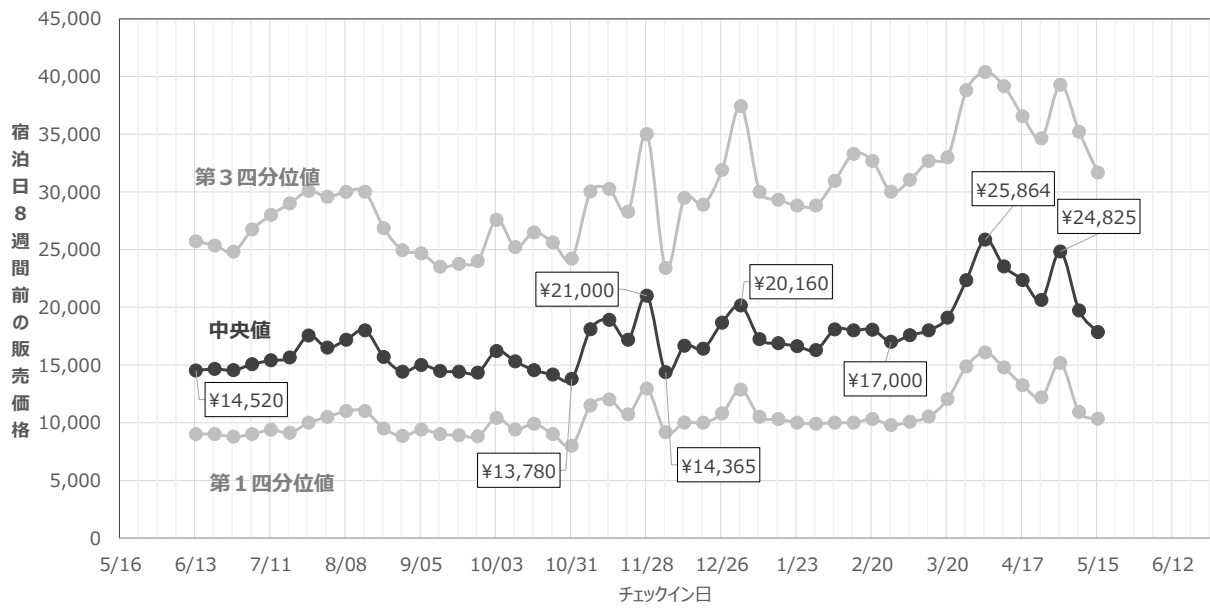
- 宿泊日の4週間時点に検索した際の2月の客室販売価格は、月末に13,215円にまで落ち込み、年明け以降最低の水準となった。
- 3月中旬以降は、緊急事態宣言の解除の時期と桜の開花時期が重なったことで2万円を超えている。また、ゴールデンウィークも同じ水準にまで価格が上昇している。
- 6月に入ると、今後のワクチン接種やGoToトラベルキャンペーンの再開動向が不透明なためか、価格は急落し、昨年5月からの記録開始以降最も低い水準にまで落ち込む見込みである。

調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12週間先の週末までの12回分のデータを取得
調査対象	Booking.comで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（類似サイトと比較して、データの収集が容易であることからBooking.comを採用している）
検索条件	「1室2名食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」この条件で表示される1,500件程度のうち、重複や不詳などを除いた約1,000件から価格を集計。（京都市内の宿泊施設約4,000件の25%程度をカバー）
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P12のSTR社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

予約サイトにおける客室販売価格の推移

（GoToトラベルキャンペーンによる割引が適用される前の金額）





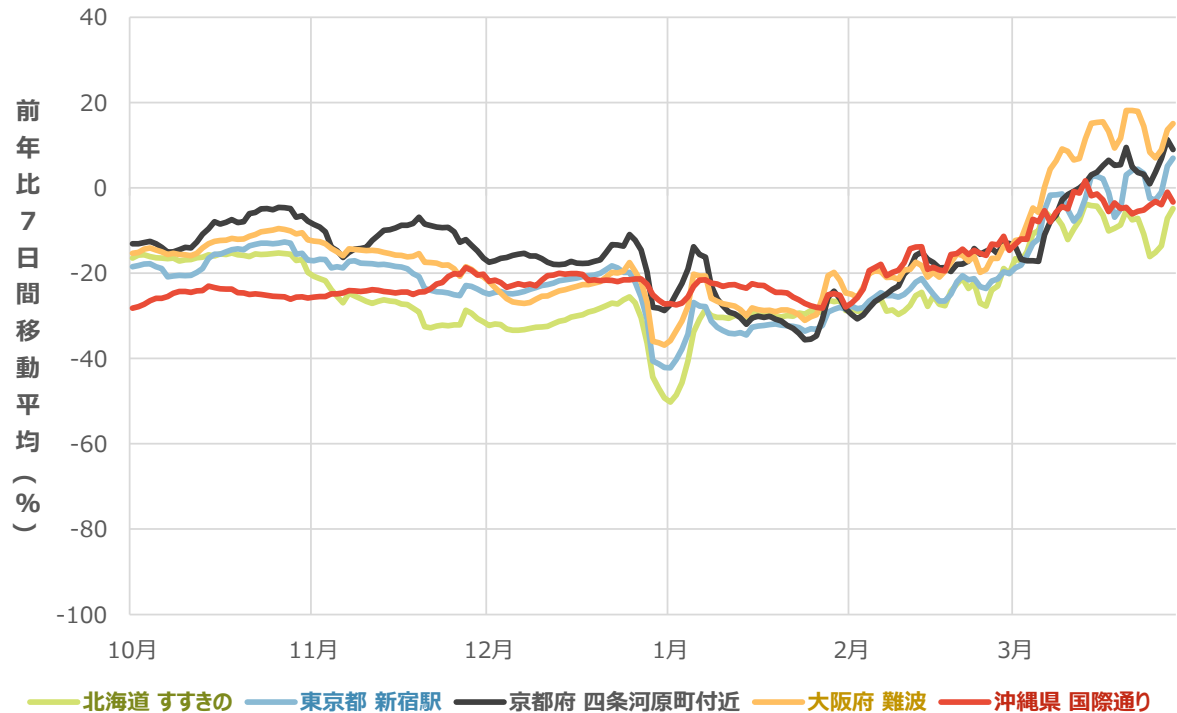
第3四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて75%の位置にあたる施設の価格。

中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて50%の位置にあたる施設の価格。

第1四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて25%の位置にあたる施設の価格。

【参考6】ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

- 2月の国内主要地点における人口増減率をみると、京都（四条河原町付近）は前年比20%減前後で推移しており、1月から上昇した。
- 3月に入ると京都（四条河原町付近）の滞在人口前年同月比はさらに急上昇し、中旬には前年同月超えの状況が続いており、3月28日までの時点で3月の前年同月比の平均値がプラスに転じた。ただしこれは、前年3月後半時点で新型コロナウイルス感染症に対する懸念が高まり、日本人観光客の需要も減少の兆しが見え始めていたことによる影響もあることには留意が必要である。



国内主要地点における人口増減率（前年比の7日間移動平均）

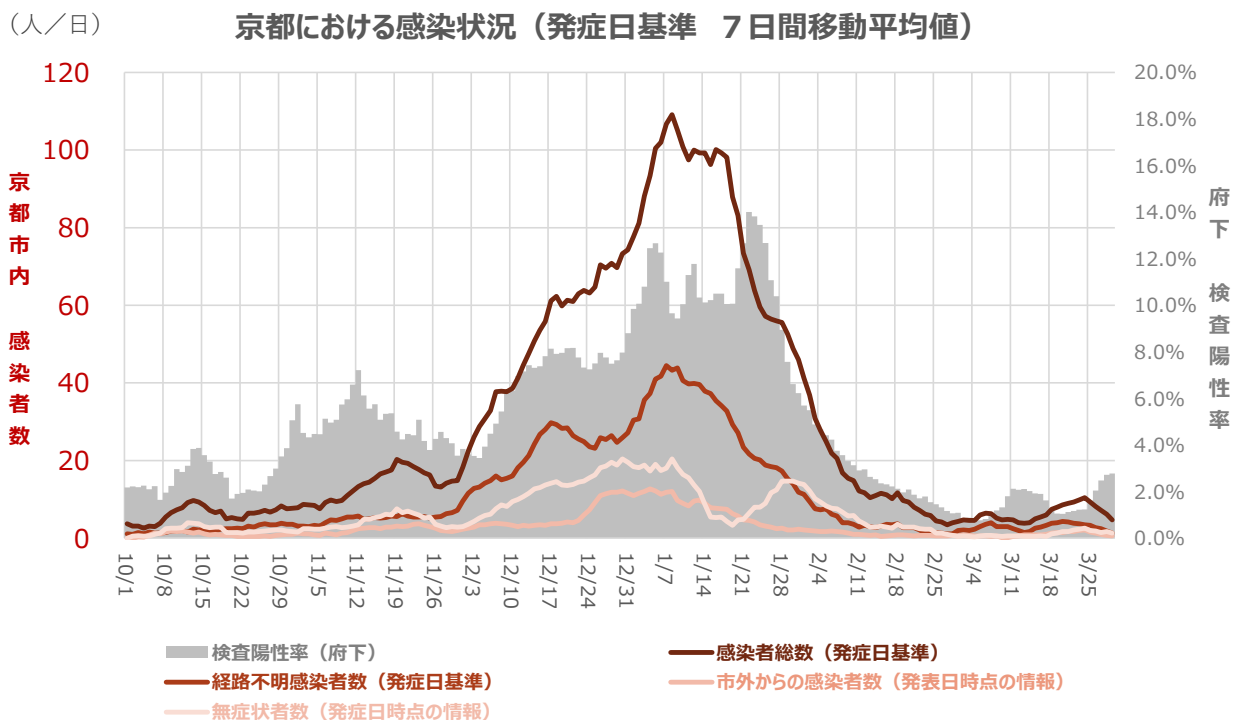
	北海道 すすきの	東京都 新宿駅	京都府 四条河原町	大阪府 難波	沖縄県 国際通り
2020年5月	-46.9	-69.3	-53.7	-55.2	-40.9
2020年6月	-23.8	-32.7	-23.7	-26.3	-32.4
2020年7月	-18.8	-35.6	-19.3	-24.7	-28.1
2020年8月	-22.1	-35.2	-17.6	-30.1	-37.9
2020年9月	-18.2	-26.8	-14.6	-21.0	-31.1
2020年10月	-15.7	-16.0	-9.2	-12.6	-24.9
2020年11月	-28.3	-20.7	-11.5	-16.4	-23.4
2020年12月	-31.9	-23.2	-17.3	-24.9	-21.7
2021年1月	-31.9	-32.5	-27.5	-27.4	-25.0
2021年2月	-25.4	-23.5	-18.9	-18.4	-16.8
2021年3月※	-8.3	-1.6	0.1	9.4	-4.2

出所) NTT ドコモ モバイル空間統計新型コロナウイルス感染症対策特設サイト 人口増減率の推移をもとに集計

※ 3月28日までの値の平均値

【参考7】京都市内の新型コロナウイルス感染症感染者数

- 京都市内の発症日基準の感染者数（7日間移動平均値）は、1月8日の109.1人が最多であったが、以降は減少傾向であり、特に緊急事態宣言再発令2週間後の1月28日頃より減少が顕著になった。3月1日に緊急事態宣言が解除されても、急激に増加することはなかったが、感染者数は横ばいからやや増加傾向である為、引き続き各方面の感染対策が求められる。



京都市における新型コロナウイルス感染症 感染者数の推移

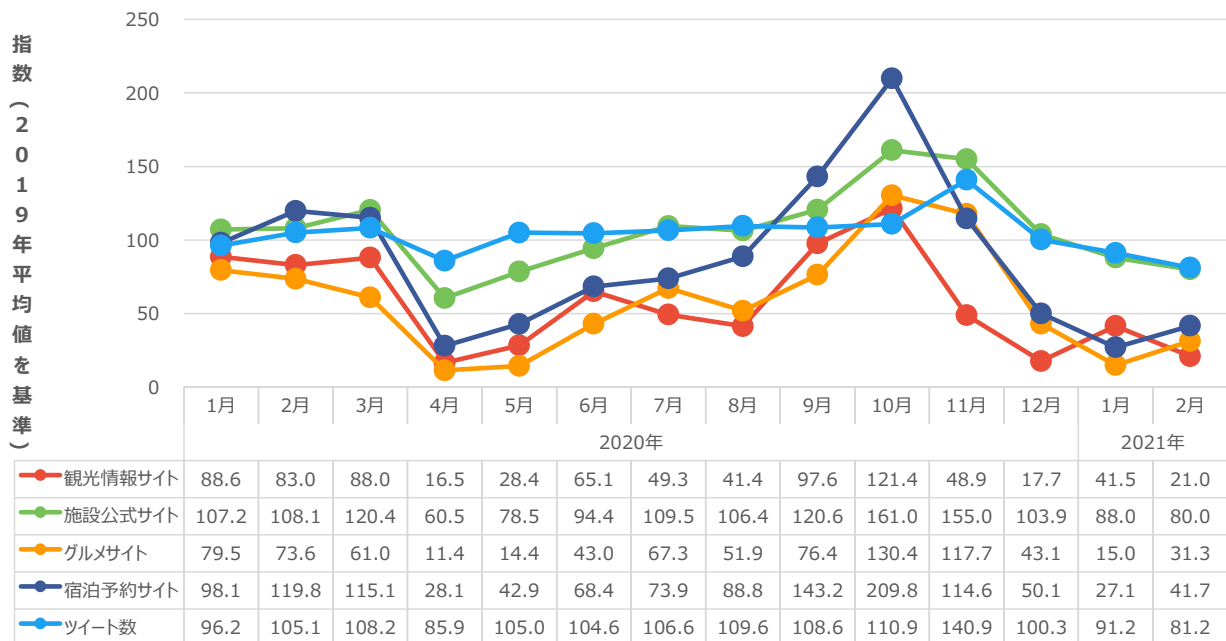
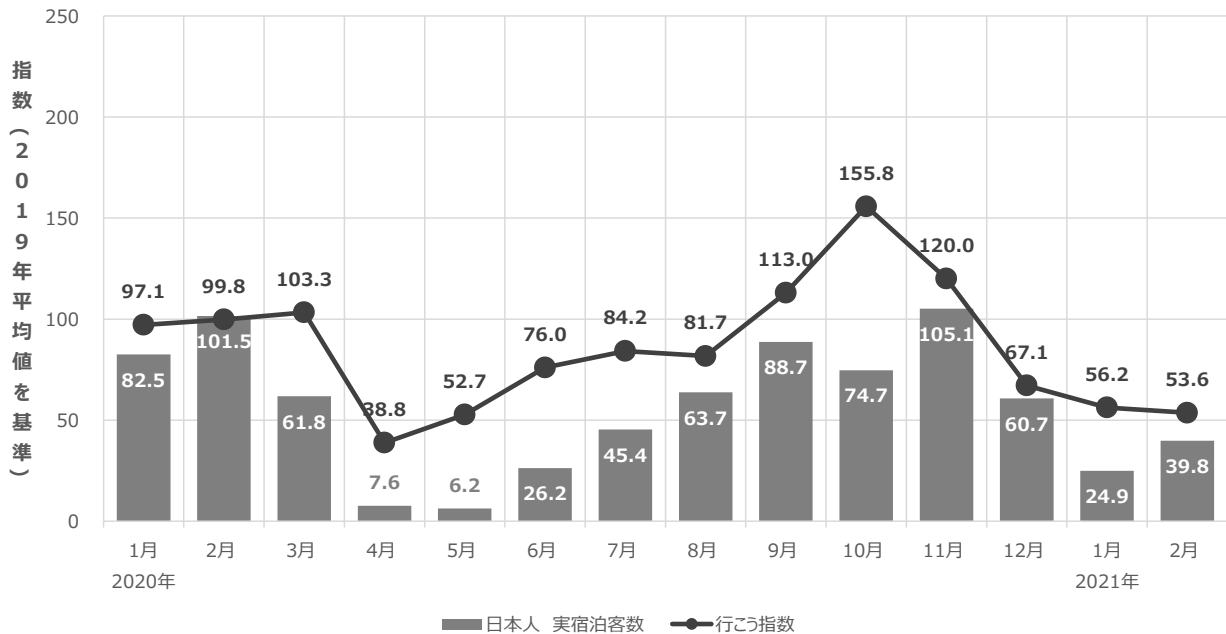
日付	感染者数（発症日基準 7日間移動平均）				陽性率（府下）
	感染経路不明	市外からの感染	無症状者		
2月21日（日）	8.0	2.7	0.6	2.9	1.9%
2月22日（月）	7.1	2.1	0.7	2.4	1.7%
2月23日（火）	6.1	1.3	0.7	2.3	1.8%
2月24日（水）	5.9	1.4	0.7	2.3	1.5%
2月25日（木）	4.3	1.4	0.6	1.1	1.5%
2月26日（金）	4.0	1.3	0.6	1.1	1.3%
2月27日（土）	3.3	1.1	0.6	0.9	1.2%
2月28日（日）	3.9	1.1	0.7	0.6	1.1%
3月1日（月）	4.1	2.0	0.6	0.3	1.1%
3月2日（火）	4.6	2.1	0.9	0.4	0.8%
3月3日（水）	4.4	2.0	0.7	0.3	0.9%
3月4日（木）	4.6	2.3	0.6	0.3	0.8%
3月5日（金）	6.0	3.0	0.6	0.6	0.8%
3月6日（土）	6.4	3.6	0.6	0.7	0.8%
3月7日（日）	6.3	4.0	0.4	0.7	1.0%

日付	感染者数（発症日基準 7日間移動平均）				陽性率 （府下）
		感染経路不明	市外からの感染	無症状者	
3月8日（月）	5.1	3.0	0.6	0.6	1.2%
3月9日（火）	4.7	3.0	0.1	0.4	1.3%
3月10日（水）	4.9	3.0	0.1	0.6	1.8%
3月11日（木）	4.7	2.4	0.4	0.6	2.1%
3月12日（金）	4.0	2.0	0.6	0.6	2.1%
3月13日（土）	3.9	1.4	0.9	0.4	2.1%
3月14日（日）	4.0	1.7	0.9	0.4	2.0%
3月15日（月）	5.0	2.6	0.9	0.4	1.9%
3月16日（火）	5.4	2.9	0.9	0.6	1.9%
3月17日（水）	6.0	3.3	1.0	0.4	1.6%
3月18日（木）	7.4	3.9	1.3	1.1	1.2%
3月19日（金）	8.0	4.0	1.4	1.3	1.1%
3月20日（土）	8.6	4.3	1.4	1.7	1.0%
3月21日（日）	9.0	4.1	1.7	1.7	1.1%
3月22日（月）	9.3	3.9	1.7	2.1	1.2%
3月23日（火）	9.9	3.7	2.0	2.3	1.2%
3月24日（水）	10.4	3.4	2.1	2.6	1.2%
3月25日（木）	9.3	3.3	1.6	2.0	1.6%
3月26日（金）	8.1	2.7	1.3	1.9	2.0%
3月27日（土）	7.1	2.4	1.0	1.4	2.5%
3月28日（日）	6.1	1.9	0.7	1.7	2.7%

出所）発症者数は、京都市保健福祉局の発表資料をもとに京都市観光協会が集計。

【参考8】京都観光意向指数（通称：行こう指数）

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2月の値は53.6となり、前月の56.2からわずかに下落した。昨年5月頃に近い水準にまで落ち込んでおり、相当厳しい状況に陥っていると言える。
- 市内主要ホテルにおける2月の実宿泊客数の指数は39.8となり、前月からは増加したものの、依然として「行こう指数」との乖離が13.8ポイントと開きがあることから、「行きたくても行けない状態」に置かれている人が相当数存在するとも考えられる。



【参考9】国際航空路線の就航状況

- 全世界における国際航空路線便数の回復は昨年9月以降滞っている。2月の日本発路線便数は前年同月比45.4%減となり、2ヵ月連続で前月から減少している。中国は比較的回復傾向ではあるが、昨年2月時点で他国に先んじて出国便数を半減させた影響が数値に出ていると考えられる。
- 出発便数は概ね入国便数と比例することから、出発便数の推移が入国便数の状況を反映しているものとみならず、訪日外国人にとっての入国が不便な状況が続いているといえる。

主要国・地域別の国際便数（出国）の前年同期比の推移

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	オーストラリア	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン
2020年	1月	1.7%	2.5%	2.3%	5.8%	0.1%	3.5%	-2.2%	-1.7%	2.5%	-3.2%	0.0%	-8.0%	-3.0%
	2月	-4.2%	1.0%	-7.2%	-49.4%	-11.9%	10.3%	0.4%	0.2%	5.8%	-0.2%	3.4%	-4.0%	2.3%
	3月	-16.2%	-15.8%	-48.7%	-39.2%	-45.4%	2.7%	-26.6%	-8.5%	-0.6%	-25.6%	-19.3%	-33.5%	-27.0%
	4月	-62.6%	-37.0%	-57.3%	-43.0%	-92.8%	-61.8%	-81.6%	-81.9%	-51.8%	-89.1%	-88.8%	-92.0%	-92.9%
	5月	-67.5%	-46.0%	-48.6%	-28.5%	-96.3%	-51.5%	-77.9%	-86.8%	-72.2%	-87.4%	-90.2%	-90.0%	-87.8%
	6月	-63.9%	-44.0%	-49.4%	-19.9%	-95.3%	-65.9%	-79.9%	-82.3%	-66.2%	-90.3%	-87.1%	-86.8%	-90.0%
	7月	-52.8%	-36.3%	-47.5%	-15.6%	-93.8%	-53.7%	-69.0%	-76.6%	-50.2%	-78.8%	-63.7%	-71.5%	-63.1%
	8月	-47.6%	-30.5%	-40.7%	-9.1%	-92.5%	-59.3%	-63.7%	-75.9%	-46.8%	-64.3%	-48.5%	-63.5%	-45.1%
	9月	-47.9%	-37.5%	-46.9%	-3.6%	-93.6%	-52.3%	-64.8%	-73.6%	-49.1%	-65.8%	-53.8%	-65.4%	-59.1%
	10月	-46.4%	-37.6%	-40.2%	-0.5%	-92.6%	-46.4%	-64.0%	-71.4%	-47.2%	-68.6%	-58.8%	-68.3%	-65.1%
	11月	-45.7%	-36.1%	-41.1%	-2.6%	-91.9%	-43.6%	-62.8%	-66.5%	-41.8%	-81.3%	-72.4%	-78.2%	-69.1%
	12月	-43.6%	-35.4%	-48.5%	-2.7%	-89.2%	-36.6%	-59.3%	-47.0%	-42.2%	-76.6%	-64.9%	-78.7%	-64.3%
2021年	1月	-46.0%	-41.0%	-51.5%	-12.6%	-88.4%	-32.1%	-57.5%	-52.6%	-43.1%	-82.7%	-62.2%	-81.0%	-67.3%
	2月	-46.7%	-45.4%	-40.6%	48.0%	-86.7%	-32.6%	-56.4%	-51.3%	-44.3%	-90.2%	-68.7%	-86.5%	-76.3%

主要国・地域別の国際便数（出国）の前々年比の推移

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	オーストラリア	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン
2021年	1月	-46.3%	-33.7%	-45.6%	-15.2%	-87.9%	-35.2%	-55.2%	-52.0%	-49.2%	-81.8%	-58.7%	-81.0%	-64.6%
	2月	-55.1%	-45.7%	-45.4%	-36.6%	-88.9%	-37.4%	-57.6%	-54.7%	-54.6%	-90.4%	-68.2%	-87.2%	-76.1%

出典) OAG Global Scheduled Flights Change year-over-year

【参考 10】 為替レートの推移

月平均 Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

(数値が小さくなるほど、円高となり、外国人観光客にとっては不利)

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3

※韓国ウォンは 100 ウォンあたりのレート

出所) 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2021年2月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2021年(2月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	34	3,322	-99.0%	23.9%	14.7%	100	11,791	-99.2%	22.1%	13.1%	80	7,148	-98.9%	23.1%	14.3%
	カナダ	3	389	-99.2%	2.1%	1.7%	7	1,902	-99.6%	1.5%	2.1%	5	1,035	-99.5%	1.4%	2.1%
	北米小計	37	3,711	-99.0%	26.1%	16.5%	107	13,693	-99.2%	23.6%	15.2%	85	8,183	-99.0%	24.5%	16.4%
中南米	メキシコ	0	166	-100.0%	0.0%	0.7%	0	847	-100.0%	0.0%	0.9%	0	494	-100.0%	0.0%	1.0%
	ブラジル	0	75	-100.0%	0.0%	0.3%	0	331	-100.0%	0.0%	0.4%	0	184	-100.0%	0.0%	0.4%
	その他	2	160	-98.7%	1.4%	0.7%	2	677	-99.7%	0.4%	0.8%	1	352	-99.7%	0.3%	0.7%
	南米小計	2	401	-99.5%	1.4%	1.8%	2	1,855	-99.9%	0.4%	2.1%	1	1,030	-99.9%	0.3%	2.1%
ヨーロッパ	イギリス	0	487	-100.0%	0.0%	2.2%	8	3,686	-99.8%	1.8%	4.1%	4	2,097	-99.8%	1.2%	4.2%
	フランス	1	435	-99.8%	0.7%	1.9%	10	2,713	-99.6%	2.2%	3.0%	8	1,507	-99.5%	2.3%	3.0%
	ドイツ	3	179	-98.3%	2.1%	0.8%	31	1,637	-98.1%	6.8%	1.8%	11	1,026	-98.9%	3.2%	2.1%
	イタリア	0	107	-100.0%	0.0%	0.5%	0	1,016	-100.0%	0.0%	1.1%	0	545	-100.0%	0.0%	1.1%
	オランダ	1	34	-97.1%	0.7%	0.2%	1	569	-99.8%	0.2%	0.6%	1	347	-99.7%	0.3%	0.7%
	スペイン	2	338	-99.4%	1.4%	1.5%	6	1,433	-99.6%	1.3%	1.6%	3	776	-99.6%	0.9%	1.6%
	スイス	2	84	-97.6%	1.4%	0.4%	4	584	-99.3%	0.9%	0.6%	3	338	-99.1%	0.9%	0.7%
	スウェーデン	0	84	-100.0%	0.0%	0.4%	0	301	-100.0%	0.0%	0.3%	0	164	-100.0%	0.0%	0.3%
	フィンランド	0	34	-100.0%	0.0%	0.2%	0	225	-100.0%	0.0%	0.3%	0	157	-100.0%	0.0%	0.3%
	ロシア	1	87	-98.9%	0.7%	0.4%	3	389	-99.2%	0.7%	0.4%	3	244	-98.8%	0.9%	0.5%
	その他	29	334	-91.3%	20.4%	1.5%	114	1,841	-93.8%	25.2%	2.0%	109	1,060	-89.7%	31.4%	2.1%
ヨーロッパ小計	39	2,203	-98.2%	27.5%	9.8%	177	14,394	-98.8%	39.1%	16.0%	142	8,261	-98.3%	40.9%	16.6%	
東アジア	中国	15	4,470	-99.7%	10.6%	19.8%	49	19,577	-99.7%	10.8%	21.8%	34	10,465	-99.7%	9.8%	21.0%
	台湾	0	4,631	-100.0%	0.0%	20.5%	2	12,593	-100.0%	0.4%	14.0%	2	6,442	-100.0%	0.6%	12.9%
	香港	4	1,220	-99.7%	2.8%	5.4%	0	3,832	-100.0%	0.0%	4.3%	2	2,046	-99.9%	0.6%	4.1%
	韓国	3	851	-99.6%	2.1%	3.8%	14	2,919	-99.5%	3.1%	3.2%	11	1,682	-99.3%	3.2%	3.4%
	東アジア小計	22	11,172	-99.8%	15.5%	49.6%	65	38,921	-99.8%	14.3%	43.3%	49	20,635	-99.8%	14.1%	41.4%
東南アジア	フィリピン	0	190	-100.0%	0.0%	0.8%	4	584	-99.3%	0.9%	0.6%	4	317	-98.7%	1.2%	0.6%
	ベトナム	0	19	-100.0%	0.0%	0.1%	4	96	-95.8%	0.9%	0.1%	4	43	-90.7%	1.2%	0.1%
	タイ	1	724	-99.9%	0.7%	3.2%	4	2,104	-99.8%	0.9%	2.3%	4	1,220	-99.7%	1.2%	2.4%
	インドネシア	0	428	-100.0%	0.0%	1.9%	0	1,438	-100.0%	0.0%	1.6%	0	747	-100.0%	0.0%	1.5%
	マレーシア	0	271	-100.0%	0.0%	1.2%	0	1,033	-100.0%	0.0%	1.1%	0	588	-100.0%	0.0%	1.2%
	シンガポール	5	750	-99.3%	3.5%	3.3%	5	2,575	-99.8%	1.1%	2.9%	3	1,426	-99.8%	0.9%	2.9%
	インド	0	62	-100.0%	0.0%	0.3%	0	208	-100.0%	0.0%	0.2%	0	131	-100.0%	0.0%	0.3%
	その他	28	225	-87.6%	19.7%	1.0%	34	831	-95.9%	7.5%	0.9%	23	499	-95.4%	6.6%	1.0%
東南アジア小計	34	2,669	-98.7%	23.9%	11.8%	51	8,869	-99.4%	11.3%	9.9%	38	4,971	-99.2%	11.0%	10.0%	
中東	イスラエル	0	51	-100.0%	0.0%	0.2%	0	116	-100.0%	0.0%	0.1%	0	74	-100.0%	0.0%	0.1%
	カタール	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	UAE	2	38	-94.7%	1.4%	0.2%	0	88	-100.0%	0.0%	0.1%	1	51	-98.0%	0.3%	0.1%
	サウジアラビア	0	1	-100.0%	0.0%	0.0%	0	35	-100.0%	0.0%	0.0%	0	18	-100.0%	0.0%	0.0%
	トルコ	0	3	-100.0%	0.0%	0.0%	0	36	-100.0%	0.0%	0.0%	0	20	-100.0%	0.0%	0.0%
	その他	0	16	-100.0%	0.0%	0.1%	0	75	-100.0%	0.0%	0.1%	0	43	-100.0%	0.0%	0.1%
	中東小計	2	109	-98.2%	1.4%	0.5%	0	350	-100.0%	0.0%	0.4%	1	206	-99.5%	0.3%	0.4%
オセアニア	オーストラリア	4	1,898	-99.8%	2.8%	8.4%	6	8,982	-99.9%	1.3%	10.0%	3	4,796	-99.9%	0.9%	9.6%
	ニュージーランド	0	106	-100.0%	0.0%	0.5%	6	715	-99.2%	1.3%	0.8%	2	403	-99.5%	0.6%	0.8%
	その他	0	3	-100.0%	0.0%	0.0%	0	22	-100.0%	0.0%	0.0%	0	10	-100.0%	0.0%	0.0%
	オセアニア小計	4	2,007	-99.8%	2.8%	8.9%	12	9,719	-99.9%	2.6%	10.8%	5	5,209	-99.9%	1.4%	10.4%
アフリカ	0	31	-100.0%	0.0%	0.1%	0	72	-100.0%	0.0%	0.1%	0	60	-100.0%	0.0%	0.1%	
海外その他	2	241	-99.2%	1.4%	1.1%	39	2,036	-98.1%	8.6%	2.3%	26	1,295	-98.0%	7.5%	2.6%	
外国人合計	142	22,544	-99.4%			453	89,909	-99.5%			347	49,850	-99.3%			
日本人合計	72,495	112,225	-35.4%			93,689	224,200	-58.2%			62,714	143,124	-56.2%			
合計	72,637	134,769	-46.1%			94,142	314,109	-70.0%			63,061	192,974	-67.3%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	338,765室	357,744室	-5.3%
稼働客室数	63,061室	192,974室	-67.3%
稼働率	18.6%	53.9%	35.3ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.5%	28.6%	28.1ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.6%	25.8%	25.2ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2021年2月1日~2021年2月28日

(2)対象施設数:68ホテル(13,762室)

宿泊状況調査結果詳細 (2021年1月～2月累計)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2021年(1月～2月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	87	7,698	-98.9%	32.0%	11.1%	182	28,473	-99.4%	66.9%	41.2%	148	17,313	-99.1%	54.4%	25.0%
	カナダ	3	849	-99.6%	1.1%	1.2%	15	4,320	-99.7%	5.5%	6.2%	14	2,421	-99.4%	5.1%	3.5%
	北米小計	90	8,547	-98.9%	33.1%	12.4%	197	32,793	-99.4%	72.4%	47.4%	162	19,734	-99.2%	59.6%	28.5%
中南米	メキシコ	0	328	-100.0%	0.0%	0.5%	0	1,753	-100.0%	0.0%	2.5%	0	944	-100.0%	0.0%	1.4%
	ブラジル	2	304	-99.3%	0.7%	0.4%	2	1,656	-99.9%	0.7%	2.4%	1	850	-99.9%	0.4%	1.2%
	その他	2	310	-99.4%	0.7%	0.4%	2	1,483	-99.9%	0.7%	2.1%	1	768	-99.9%	0.4%	1.1%
	南米小計	4	942	-99.6%	1.5%	1.4%	4	4,892	-99.9%	1.5%	7.1%	2	2,562	-99.9%	0.7%	3.7%
ヨーロッパ	イギリス	2	1,044	-99.8%	0.7%	1.5%	10	7,462	-99.9%	3.7%	10.8%	7	4,205	-99.8%	2.6%	6.1%
	フランス	1	746	-99.9%	0.4%	1.1%	11	5,330	-99.8%	4.0%	7.7%	9	2,969	-99.7%	3.3%	4.3%
	ドイツ	3	380	-99.2%	1.1%	0.5%	41	3,288	-98.8%	15.1%	4.8%	15	2,024	-99.3%	5.5%	2.9%
	イタリア	0	450	-100.0%	0.0%	0.7%	0	3,522	-100.0%	0.0%	5.1%	0	1,869	-100.0%	0.0%	2.7%
	オランダ	3	103	-97.1%	1.1%	0.1%	7	1,207	-99.4%	2.6%	1.7%	4	671	-99.4%	1.5%	1.0%
	スペイン	2	636	-99.7%	0.7%	0.9%	12	3,257	-99.6%	4.4%	4.7%	6	1,684	-99.6%	2.2%	2.4%
	スイス	2	238	-99.2%	0.7%	0.3%	4	1,428	-99.7%	1.5%	2.1%	3	799	-99.6%	1.1%	1.2%
	スウェーデン	0	108	-100.0%	0.0%	0.2%	0	553	-100.0%	0.0%	0.8%	0	304	-100.0%	0.0%	0.4%
	フィンランド	0	64	-100.0%	0.0%	0.1%	0	509	-100.0%	0.0%	0.7%	0	309	-100.0%	0.0%	0.4%
	ロシア	1	250	-99.6%	0.4%	0.4%	11	1,291	-99.1%	4.0%	1.9%	11	760	-98.6%	4.0%	1.1%
	その他	31	730	-95.8%	11.4%	1.1%	139	4,415	-96.9%	51.1%	6.4%	128	2,521	-94.9%	47.1%	3.6%
ヨーロッパ小計	45	4,749	-99.1%	16.5%	6.9%	235	32,262	-99.3%	86.4%	46.6%	183	18,115	-99.0%	67.3%	26.2%	
東アジア	中国	36	25,035	-99.9%	13.2%	36.2%	146	122,666	-99.9%	53.7%	177.3%	105	61,810	-99.8%	38.6%	89.3%
	台湾	3	12,400	-100.0%	1.1%	17.9%	7	39,791	-100.0%	2.6%	57.5%	7	19,960	-100.0%	2.6%	28.8%
	香港	8	3,278	-99.8%	2.9%	4.7%	0	11,798	-100.0%	0.0%	17.1%	4	6,190	-99.9%	1.5%	8.9%
	韓国	5	2,572	-99.8%	1.8%	3.7%	20	9,539	-99.8%	7.4%	13.8%	17	5,459	-99.7%	6.3%	7.9%
	東アジア小計	52	43,285	-99.9%	19.1%	62.6%	173	183,794	-99.9%	63.6%	265.6%	133	93,419	-99.9%	48.9%	135.0%
東南アジア	フィリピン	3	454	-99.3%	1.1%	0.7%	10	1,779	-99.4%	3.7%	2.6%	6	886	-99.3%	2.2%	1.3%
	ベトナム	0	119	-100.0%	0.0%	0.2%	7	486	-98.6%	2.6%	0.7%	7	219	-96.8%	2.6%	0.3%
	タイ	6	1,238	-99.5%	2.2%	1.8%	34	4,315	-99.2%	12.5%	6.2%	27	2,350	-98.9%	9.9%	3.4%
	インドネシア	2	1,154	-99.8%	0.7%	1.7%	5	4,377	-99.9%	1.8%	6.3%	2	2,169	-99.9%	0.7%	3.1%
	マレーシア	0	965	-100.0%	0.0%	1.4%	15	3,553	-99.6%	5.5%	5.1%	3	1,840	-99.8%	1.1%	2.7%
	シンガポール	6	1,614	-99.6%	2.2%	2.3%	12	7,134	-99.8%	4.4%	10.3%	14	3,770	-99.6%	5.1%	5.4%
	インド	0	242	-100.0%	0.0%	0.3%	0	816	-100.0%	0.0%	1.2%	0	454	-100.0%	0.0%	0.7%
	その他	44	480	-90.8%	16.2%	0.7%	52	1,956	-97.3%	19.1%	2.8%	34	1,139	-97.0%	12.5%	1.6%
東南アジア小計	61	6,266	-99.0%	22.4%	9.1%	135	24,416	-99.4%	49.6%	35.3%	93	12,827	-99.3%	34.2%	18.5%	
中東	イスラエル	0	77	-100.0%	0.0%	0.1%	0	838	-100.0%	0.0%	1.2%	0	467	-100.0%	0.0%	0.7%
	カタール	0	11	-100.0%	0.0%	0.0%	0	44	-100.0%	0.0%	0.1%	0	25	-100.0%	0.0%	0.0%
	UAE	5	54	-90.7%	1.8%	0.1%	0	199	-100.0%	0.0%	0.3%	2	109	-98.2%	0.7%	0.2%
	サウジアラビア	0	33	-100.0%	0.0%	0.0%	0	151	-100.0%	0.0%	0.2%	0	85	-100.0%	0.0%	0.1%
	トルコ	0	14	-100.0%	0.0%	0.0%	0	116	-100.0%	0.0%	0.2%	0	59	-100.0%	0.0%	0.1%
	その他	0	95	-100.0%	0.0%	0.1%	2	407	-99.5%	0.7%	0.6%	1	243	-99.6%	0.4%	0.4%
	中東小計	5	284	-98.2%	1.8%	0.4%	2	1,755	-99.9%	0.7%	2.5%	3	988	-99.7%	1.1%	1.4%
オセアニア	オーストラリア	5	4,099	-99.9%	1.8%	5.9%	8	25,019	-100.0%	2.9%	36.2%	5	12,488	-100.0%	1.8%	18.0%
	ニュージーランド	0	267	-100.0%	0.0%	0.4%	6	1,965	-99.7%	2.2%	2.8%	2	1,017	-99.8%	0.7%	1.5%
	その他	7	6	16.7%	2.6%	0.0%	21	50	-58.0%	7.7%	0.1%	21	26	-19.2%	7.7%	0.0%
	オセアニア小計	12	4,372	-99.7%	4.4%	6.3%	35	27,034	-99.9%	12.9%	39.1%	28	13,531	-99.8%	10.3%	19.6%
アフリカ	0	87	-100.0%	0.0%	0.1%	1	284	-99.6%	0.4%	0.4%	1	194	-99.5%	0.4%	0.3%	
海外その他	3	661	-99.5%	1.1%	1.0%	73	3,620	-98.0%	26.8%	5.2%	47	2,223	-97.9%	17.3%	3.2%	
外国人合計	272	69,193	-99.6%			855	310,850	-99.7%			652	163,593	-99.6%			
日本人合計	117,848	218,967	-46.2%			177,041	453,341	-60.9%			112,897	289,054	-60.9%			
合計	118,120	288,160	-59.0%			177,896	764,191	-76.7%			113,549	452,647	-74.9%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	741,066室	746,681室	-0.8%
稼働客室数	113,549室	452,647室	-74.9%
稼働率	15.3%	60.6%	45.3ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.5%	40.7%	40.2ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.6%	36.1%	35.5ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2021年1月1日～2021年2月28日
(2)回答施設数:【2021年】1月(68ホテル13,837室)、2月(68ホテル13,762室)